

平成 24 年 4 月 27 日

第 127 回 県内企業・業況調査結果

株式会社 鹿児島銀行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

[調査要領]

対象期間	平成 24 年 1~3 月期実績見込み 平成 24 年 4~6 月期見通し
調査時点	平成 24 年 3 月下旬
対象企業	県内主要企業 501 社
回答状況	回答企業 317 社、回答率 63.3%
特別質問項目	新規学卒者の採用結果について

用語 今期 = 平成 24 年 1~3 月期 来期 = 平成 24 年 4~6 月期
前期 = 平成 23 年 10~12 月期 前年同期 = 平成 23 年 1~3 月期
予想 = 前期調査時(平成 23 年 12 月下旬)の今期見通し
D.I. = 「良い」-「悪い」、「増加」-「減少」、いずれも回答企業割合

1. 今期の業況 ~ ほぼ横ばい

今期の業況 D.I. は ▲19 となり、大幅に改善した前期(▲20)とほぼ横ばいであった。

新幹線全線開業効果が続いていることや、食料品卸売業(前期▲12→今期▲6)の景況感の改善が続いているほか、旅館・ホテル(同 53→51)はやや悪化したものの、D.I. は高水準で推移している。電機・電子製造業(同▲61→▲46)は円高が修正の方向にあることなどから景況感は大幅に改善したものの、需要低迷や海外との競争激化により厳しい状態が続いていることから、D.I. の水準は依然低い。

また、建築業(同▲22→▲19)は住宅着工の持ち直しなどを背景に業況 D.I. が改善している。さらに、小売業ではエコカー補助金や新車投入効果が表れてきている自動車小売業(同 0→57)は大幅に改善している。

一方で、原材料・仕入品価格高により食料品製造業(同▲6→▲29)の景況感が大幅に悪化するとともに、ガソリン価格の高騰により運輸・通信業(同 0→▲19)も景況感が大幅に悪化した。

業況 D.I. を産業別にみると、製造業(同▲19→▲23)がやや悪化、その他産業(同▲3→▲9)が悪化した一方で、卸売業(同▲21→▲14)、小売業(同▲37→▲32)が改善、建設業(▲36→▲25)が

大幅に改善した。

項目別にみると、売上・完工高 D.I.(同▲10→▲8)はやや改善、損益 D.I.(同▲10→▲14)はやや悪化、資金繰り D.I.(同▲10→▲10)は横ばいとなった。

2. 来期の業況見通し～悪化

来期の業況見通し D.I.は▲25と、今期(▲19)から悪化する見通し。

業況見通し D.I.を産業別にみると、卸売業(今期▲14→来期▲11)が改善する一方で、製造業(同▲23→▲26)、その他産業(同▲9→▲12)はやや悪化、建設業(同▲25→▲48)は大幅に悪化、小売業(同▲32→▲32)は横ばいであった。新幹線全線開業効果が一巡しつつあることや原材料価格の上昇を警戒する声が多く聞かれた。

項目別にみると、売上・完工高 D.I.(同▲8→▲17)、損益 D.I.(同▲14→▲19)は悪化、資金繰り D.I.(同▲10→▲11)はほぼ横ばいの見込み。

3. 設備投資～実施した企業割合は減少

今期、設備投資を実施した企業割合は27%と、前期(32%)より減少した。

来期に設備投資を予定している企業割合は32%と、今期(27%)よりも増加する見通し。

4. 経営上の問題点

経営上の問題点は、「競争激化」(56%)と回答する企業が最も多いかった。中でも、小売業では8割近くが経営上の問題点として「競争激化」を挙げた。次いで「売上・受注不振」(48%)、「原材料・仕入品価格高」(28%)、「採算・収益の悪化」(20%)、「人件費等経費高」(18%)、「製(商)品価格の低下」(14%)の順となった。

5. 平成24年度 新規学卒者の採用結果について

平成24年度新規学卒者の採用結果は、「あり」が44%、「なし」が56%となった。業種別にみると、「あり」と回答した企業割合は旅館・ホテル(75%)、機械・金属製造業(69%)、その他建設業(64%)で高かった一方で、窯業・土石(10%)、運輸・通信業(19%)、電機・電子製造業(23%)で低くなっている。

また、採用のあった企業の採用人員については、「増加」が47%、「前年並み」が39%、「減少」が14%となり、D.I.は33(「増加」-「減少」、企業割合)と23年9月調査時の採用予定人員 D.I.(23)に比べ増加した。

採用目的については、「退職者補充」(66%)が最も多く、次いで「販売・営業部門強化」(34%)、「管理部門強化」「新規事業への進出」(ともに 10%)の順となった。また、採用の難易度については、予定人員を「確保できた」が 80%と高い割合を占めた。この理由としては、「県内就職志向の高まり」(55%)が最も多く、次いで「全体的な求人減少」(31%)となった。

一方、「採用なし・減少」の理由としては、「現有の人員で充分」(63%)が最も多く、次いで、「業況の悪化」(19%)、「中途採用で対応」(18%)の順となった。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)鹿児島地域経済研究所 (TEL 099-225-7491)

第 127 回 県内企業・業況調査結果集計表

単位 : %

四半期別 状況 項目	平成23年10~12月期				平成24年1~3月期				平成24年4~6月期			
	前期実績				今期実績				来期見通し			
	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)	D. I. (A)-(C)	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)	D. I. (A)-(C)	前回 調査時 今期 見通し	良い 増加 (A)	普通 同程度 (B)	悪い 減少 (C)
自社の業況	13	54	33	▲ 20	16	49	35	↑ ▲ 19 (▲ 21)	9	57	34	↓ ▲ 25
製造業	15	51	34	▲ 19	15	47	38	↓ ▲ 23 (▲ 22)	8	58	34	↓ ▲ 26
建設業	7	50	43	▲ 36	9	57	34	↑ ▲ 25 (▲ 36)	2	48	50	↓ ▲ 48
卸売業	5	69	26	▲ 21	16	54	30	↑ ▲ 14 (▲ 11)	11	67	22	↑ ▲ 11
小売業	5	53	42	▲ 37	16	36	48	↑ ▲ 32 (▲ 34)	10	48	42	- ▲ 32
その他産業	21	55	24	▲ 3	19	53	28	↓ ▲ 9 (▲ 9)	14	60	26	↓ ▲ 12
生産高(製造業)	23	42	35	▲ 12	18	47	35	↓ ▲ 17 (▲ 16)	14	57	29	↑ ▲ 15
売上・完工高	24	42	34	▲ 10	27	38	35	↑ ▲ 8 (▲ 10)	15	53	32	↓ ▲ 17
製造業	23	44	33	▲ 10	21	40	39	↓ ▲ 18 (▲ 13)	13	55	32	↓ ▲ 19
建設業	14	42	44	▲ 30	23	37	40	↑ ▲ 17 (▲ 21)	10	44	46	↓ ▲ 36
卸売業	21	48	31	▲ 10	35	43	22	↑ ▲ 13 (▲ 8)	16	68	16	↓ 0
小売業	24	38	38	▲ 14	24	35	41	↓ ▲ 17 (▲ 12)	17	49	34	- ▲ 17
その他産業	31	41	28	3	35	34	31	↑ 4 (▲ 1)	19	52	29	↓ ▲ 10
製品・商品在庫 (適正水準比)	過剰 11	適正 82	不足 7	4	過剰 13	適正 79	不足 8	↑ 5				
製造業	13	76	11	2	15	73	12	↑ 3				
建設業	4	92	4	0	7	90	3	↑ 4				
卸売業	8	87	5	3	15	85	0	↑ 15				
小売業	18	74	8	10	19	71	10	↓ 9				
その他産業	8	88	4	4	8	88	4	- 4				
損益	好転 21	横ばい 48	悪化 31	▲ 10	好転 22	横ばい 42	悪化 36	↓ ▲ 14 (▲ 14)	好転 16	横ばい 49	悪化 35	↓ ▲ 19
製造業	20	43	37	▲ 17	18	40	42	↓ ▲ 24 (▲ 23)	13	47	40	↓ ▲ 27
建設業	14	53	33	▲ 19	17	46	37	↓ ▲ 20 (▲ 21)	17	46	37	- ▲ 20
卸売業	13	66	21	▲ 8	24	52	24	↑ 0 (▲ 8)	16	65	19	↓ ▲ 3
小売業	21	41	38	▲ 17	21	39	40	↑ ▲ 19 (▲ 10)	21	44	35	↑ ▲ 14
その他産業	31	44	25	6	31	40	29	↓ 2 (▲ 6)	19	49	32	↓ ▲ 13
販売価格	上昇 9	横ばい 66	低下 25	▲ 16	上昇 13	横ばい 64	低下 23	↑ ▲ 10 (▲ 14)	上昇 13	横ばい 68	低下 19	↑ ▲ 6
製造業	11	69	20	▲ 9	7	71	22	↓ ▲ 15 (▲ 9)	13	69	18	↑ ▲ 5
建設業	2	64	34	▲ 32	15	60	25	↑ ▲ 10 (▲ 27)	13	62	25	↓ ▲ 12
卸売業	14	66	20	▲ 6	26	57	17	↑ 9 (▲ 3)	20	66	14	↓ 6
小売業	5	65	30	▲ 25	19	52	29	↑ ▲ 10 (▲ 19)	15	68	17	↑ ▲ 2
その他産業	11	62	27	▲ 16	10	69	21	↑ ▲ 11 (▲ 19)	8	72	20	↓ ▲ 12
仕入価格	上昇 30	横ばい 65	低下 5	25	上昇 36	横ばい 59	低下 5	↑ 31 (- 23)	上昇 35	横ばい 60	低下 5	↓ 30
製造業	37	57	6	31	37	54	9	↓ 28 (- 30)	42	51	7	↑ ▲ 35
建設業	31	69	0	31	45	53	2	↑ 43 (- 29)	40	60	0	↓ 40
卸売業	21	70	9	12	45	55	0	↑ 45 (- 21)	29	71	0	↓ 29
小売業	13	84	3	10	25	73	2	↑ 23 (- 8)	29	64	7	↓ 22
その他産業	33	62	5	28	30	63	7	↓ 23 (- 17)	29	64	7	↓ 22
資金繰り	楽 8	普通 74	窮屈 18	▲ 10	楽 8	普通 74	窮屈 18	- ▲ 10 (▲ 10)	楽 8	普通 73	窮屈 19	↓ ▲ 11
製造業	7	76	17	▲ 10	9	74	17	↑ ▲ 8 (▲ 10)	8	73	19	↓ ▲ 11
建設業	12	60	28	▲ 16	12	67	21	↑ ▲ 9 (▲ 19)	10	69	21	↓ ▲ 11
卸売業	3	87	10	▲ 7	5	87	8	↑ ▲ 3 (▲ 5)	8	81	11	- ▲ 3
小売業	7	66	27	▲ 20	6	66	28	↑ ▲ 22 (▲ 24)	6	65	29	↓ ▲ 23
その他産業	11	76	13	▲ 2	8	77	15	↑ ▲ 7 (▲ 4)	8	76	16	↓ ▲ 8
雇用人員	過剰 11	適正 77	不足 12	▲ 1	過剰 8	適正 78	不足 14	↓ ▲ 6 (▲ 3)	過剰 10	適正 79	不足 11	↑ ▲ 1
製造業	16	77	7	9	10	82	8	↓ 2 (- 8)	9	83	8	↓ 1
建設業	14	72	14	0	12	67	21	↑ ▲ 9 (▲ 14)	25	62	13	↑ 12
卸売業	5	87	8	▲ 3	11	84	5	↑ 6 (- 0)	11	78	11	↓ 0
小売業	9	82	9	0	6	70	24	↑ ▲ 18 (▲ 2)	8	73	19	↑ ▲ 11
その他産業	5	74	21	▲ 16	5	81	14	↑ ▲ 9 (▲ 12)	4	86	10	↑ ▲ 6

第127回 企業業況アンケート調査

回答率

単位: %

	対象企業	回答企業	回答率
製造業	144	99	68.8
食 料 品	67	46	68.7
織 繊	8	4	50.0
木 材	4	3	75.0
紙・パルプ	3	2	66.7
窯業・土石	13	10	76.9
機械・金属	19	13	68.4
電機・電子	18	13	72.2
その 他	12	8	66.7
非製造業 計	357	218	61.1
建設業	65	48	73.8
土 木	21	16	76.2
建 築	17	12	70.6
総合建設	12	9	75.0
その 他	15	11	73.3
卸売業	60	37	61.7
食 料 品	29	18	62.1
建設資材	10	7	70.0
家電卸売	5	2	40.0
その 他	16	10	62.5
小売業	96	50	52.1
百貨店・スーパー	17	6	35.3
衣 料 品	8	4	50.0
自 動 車	16	7	43.8
家電製品	6	2	33.3
石 油	11	7	63.6
その 他	38	24	63.2
その他	136	83	61.0
旅館・ホテル	22	16	72.7
運 輸	33	16	48.5
外 食	9	2	22.2
サービス	62	42	67.7
農林水産	10	7	70.0
合計(製造+非製造)	501	317	63.3

業況D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
13年	1~3	"	▲ 22	▲ 27	2	▲ 18	▲ 35	▲ 18
	4~6	"	▲ 39	▲ 42	▲ 42	▲ 29	▲ 41	▲ 33
	7~9	"	▲ 41	▲ 51	▲ 30	▲ 43	▲ 39	▲ 28
	10~12	"	▲ 34	▲ 23	▲ 32	▲ 30	▲ 56	▲ 29
14年	1~3	"	▲ 34	▲ 31	▲ 44	▲ 37	▲ 36	▲ 28
	4~6	"	▲ 30	▲ 18	▲ 60	▲ 31	▲ 34	▲ 21
	7~9	"	▲ 30	▲ 13	▲ 52	▲ 31	▲ 44	▲ 24
	10~12	"	▲ 18	6	▲ 29	▲ 22	▲ 42	▲ 19
15年	1~3	"	▲ 25	▲ 13	▲ 29	▲ 19	▲ 41	▲ 28
	4~6	"	▲ 35	▲ 16	▲ 58	▲ 25	▲ 58	▲ 29
	7~9	"	▲ 24	7	▲ 48	▲ 29	▲ 34	▲ 25
	10~12	"	▲ 17	7	▲ 33	▲ 33	▲ 42	▲ 15
16年	1~3	"	▲ 12	5	▲ 35	▲ 8	▲ 23	▲ 11
	4~6	"	▲ 23	2	▲ 61	▲ 25	▲ 43	▲ 12
	7~9	"	▲ 21	8	▲ 37	▲ 27	▲ 36	▲ 14
	10~12	"	▲ 7	11	▲ 23	6	▲ 29	▲ 8
17年	1~3	"	▲ 24	▲ 16	▲ 31	▲ 17	▲ 33	▲ 31
	4~6	"	▲ 26	▲ 17	▲ 60	▲ 18	▲ 24	▲ 26
	7~9	"	▲ 27	▲ 23	▲ 40	▲ 23	▲ 28	▲ 25
	10~12	"	▲ 18	2	▲ 28	▲ 8	▲ 29	▲ 25
18年	1~3	"	▲ 22	▲ 19	▲ 23	▲ 14	▲ 36	▲ 18
	4~6	"	▲ 25	▲ 17	▲ 42	▲ 17	▲ 32	▲ 22
	7~9	"	▲ 32	▲ 31	▲ 33	▲ 25	▲ 43	▲ 28
	10~12	"	▲ 27	▲ 24	▲ 33	▲ 30	▲ 54	▲ 11
19年	1~3	"	▲ 24	▲ 19	▲ 27	▲ 35	▲ 52	▲ 5
	4~6	"	▲ 32	▲ 31	▲ 33	▲ 38	▲ 44	▲ 19
	7~9	"	▲ 38	▲ 45	▲ 31	▲ 41	▲ 51	▲ 19
	10~12	"	▲ 33	▲ 32	▲ 49	▲ 22	▲ 54	▲ 19
20年	1~3	"	▲ 34	▲ 26	▲ 49	▲ 32	▲ 52	▲ 26
	4~6	"	▲ 46	▲ 45	▲ 66	▲ 42	▲ 63	▲ 29
	7~9	"	▲ 51	▲ 42	▲ 68	▲ 56	▲ 74	▲ 38
	10~12	"	▲ 51	▲ 42	▲ 66	▲ 48	▲ 76	▲ 39
21年	1~3	"	▲ 53	▲ 48	▲ 63	▲ 38	▲ 71	▲ 45
	4~6	"	▲ 56	▲ 59	▲ 65	▲ 42	▲ 63	▲ 48
	7~9	"	▲ 46	▲ 45	▲ 53	▲ 38	▲ 42	▲ 49
	10~12	"	▲ 43	▲ 33	▲ 45	▲ 56	▲ 50	▲ 43
22年	1~3	"	▲ 36	▲ 29	▲ 43	▲ 37	▲ 35	▲ 38
	4~6	"	▲ 40	▲ 30	▲ 46	▲ 48	▲ 46	▲ 41
	7~9	"	▲ 42	▲ 41	▲ 59	▲ 42	▲ 39	▲ 41
	10~12	"	▲ 34	▲ 23	▲ 46	▲ 31	▲ 50	▲ 32
23年	1~3	"	▲ 31	▲ 30	▲ 33	▲ 21	▲ 30	▲ 37
	4~6	"	▲ 29	▲ 22	▲ 44	▲ 55	▲ 25	▲ 17
	7~9	"	▲ 30	▲ 29	▲ 41	▲ 31	▲ 46	▲ 19
	10~12	"	▲ 20	▲ 19	▲ 36	▲ 21	▲ 37	▲ 3
24年	1~3	"	▲ 19	▲ 23	▲ 25	▲ 14	▲ 32	▲ 9
	4~6	月期見通し	▲ 25	▲ 26	▲ 48	11	▲ 32	▲ 12

(注)D. I. =「良い」-「悪い」

売上・完工高D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
13年	1~3	"	▲ 12	▲ 20	9	▲ 12	▲ 5	▲ 24
	4~6	"	▲ 30	▲ 37	▲ 28	▲ 19	▲ 28	▲ 29
	7~9	"	▲ 39	▲ 50	▲ 40	▲ 38	▲ 43	▲ 17
	10~12	"	▲ 29	▲ 23	▲ 30	▲ 39	▲ 26	▲ 38
14年	1~3	"	▲ 30	▲ 33	▲ 33	▲ 38	▲ 24	▲ 22
	4~6	"	▲ 26	▲ 15	▲ 56	▲ 32	▲ 21	▲ 21
	7~9	"	▲ 18	7	▲ 46	▲ 25	▲ 20	▲ 22
	10~12	"	▲ 18	▲ 2	▲ 25	▲ 14	▲ 26	▲ 33
15年	1~3	"	▲ 21	▲ 8	▲ 50	▲ 10	▲ 15	▲ 36
	4~6	"	▲ 23	▲ 5	▲ 45	▲ 7	▲ 44	▲ 26
	7~9	"	▲ 13	0	▲ 35	▲ 17	▲ 18	▲ 14
	10~12	"	▲ 17	1	▲ 34	▲ 25	▲ 21	▲ 26
16年	1~3	"	▲ 3	▲ 30	▲ 43	▲ 4	▲ 14	▲ 10
	4~6	"	▲ 10	7	▲ 39	▲ 10	▲ 28	1
	7~9	"	▲ 9	▲ 2	▲ 39	▲ 17	▲ 24	▲ 6
	10~12	"	▲ 3	▲ 12	▲ 31	▲ 10	▲ 14	▲ 12
17年	1~3	"	▲ 21	▲ 22	▲ 41	▲ 7	▲ 18	▲ 19
	4~6	"	▲ 12	▲ 9	▲ 43	▲ 7	▲ 7	▲ 20
	7~9	"	▲ 17	▲ 21	▲ 40	▲ 13	▲ 3	▲ 12
	10~12	"	▲ 12	▲ 12	▲ 30	▲ 9	▲ 5	▲ 16
18年	1~3	"	▲ 13	▲ 18	▲ 31	▲ 16	▲ 6	▲ 3
	4~6	"	▲ 15	▲ 17	▲ 33	▲ 15	▲ 11	▲ 8
	7~9	"	▲ 18	▲ 22	▲ 11	▲ 25	▲ 17	▲ 11
	10~12	"	▲ 20	▲ 18	▲ 28	▲ 33	▲ 30	▲ 7
19年	1~3	"	▲ 13	▲ 18	▲ 9	▲ 31	▲ 17	8
	4~6	"	▲ 22	▲ 20	▲ 36	▲ 29	▲ 23	▲ 15
	7~9	"	▲ 27	▲ 31	▲ 34	▲ 35	▲ 28	▲ 14
	10~12	"	▲ 23	▲ 8	▲ 45	▲ 22	▲ 50	▲ 13
20年	1~3	"	▲ 24	▲ 10	▲ 32	▲ 20	▲ 45	▲ 27
	4~6	"	▲ 27	▲ 15	▲ 49	▲ 27	▲ 44	▲ 22
	7~9	"	▲ 35	▲ 23	▲ 50	▲ 38	▲ 50	▲ 28
	10~12	"	▲ 36	▲ 28	▲ 46	▲ 29	▲ 59	▲ 27
21年	1~3	"	▲ 50	▲ 44	▲ 40	▲ 38	▲ 74	▲ 50
	4~6	"	▲ 55	▲ 53	▲ 56	▲ 52	▲ 69	▲ 50
	7~9	"	▲ 49	▲ 53	▲ 36	▲ 38	▲ 57	▲ 50
	10~12	"	▲ 47	▲ 39	▲ 38	▲ 65	▲ 49	▲ 53
22年	1~3	"	▲ 31	▲ 20	▲ 37	▲ 39	▲ 35	▲ 36
	4~6	"	▲ 28	▲ 23	▲ 30	▲ 8	▲ 36	▲ 35
	7~9	"	▲ 30	▲ 26	▲ 38	▲ 19	▲ 31	▲ 33
	10~12	"	▲ 24	▲ 25	▲ 41	▲ 5	▲ 41	▲ 14
23年	1~3	"	▲ 26	▲ 26	▲ 31	▲ 23	▲ 22	▲ 25
	4~6	"	▲ 21	▲ 9	▲ 31	▲ 49	▲ 25	▲ 15
	7~9	"	▲ 23	▲ 27	▲ 29	▲ 23	▲ 46	▲ 7
	10~12	"	▲ 10	▲ 10	▲ 30	▲ 10	▲ 14	3
24年	1~3	"	▲ 8	▲ 18	▲ 17	▲ 13	▲ 17	4
	4~6	月期見通し	▲ 17	▲ 19	▲ 36	0	▲ 17	10

(注)D. I. =「増加」-「減少」

損益D. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
13年	1~3	"	▲ 11	▲ 15	0	▲ 5	▲ 11	▲ 18
	4~6	"	▲ 22	▲ 39	▲ 23	▲ 17	0	▲ 15
	7~9	"	▲ 29	▲ 41	▲ 29	▲ 23	▲ 30	▲ 17
	10~12	"	▲ 29	▲ 26	▲ 44	▲ 27	▲ 39	▲ 14
14年	1~3	"	▲ 21	▲ 22	▲ 40	▲ 15	▲ 16	▲ 17
	4~6	"	▲ 13	0	▲ 42	▲ 19	▲ 8	▲ 9
	7~9	"	▲ 7	8	▲ 33	▲ 12	3	▲ 12
	10~12	"	▲ 11	7	▲ 19	▲ 16	▲ 20	▲ 19
15年	1~3	"	▲ 12	▲ 1	▲ 29	▲ 17	▲ 3	▲ 18
	4~6	"	▲ 13	▲ 2	▲ 25	▲ 19	▲ 16	▲ 13
	7~9	"	▲ 10	3	▲ 25	▲ 20	▲ 14	▲ 13
	10~12	"	▲ 11	4	▲ 30	▲ 18	▲ 13	▲ 15
16年	1~3	"	▲ 1	▲ 16	▲ 31	▲ 2	7	2
	4~6	"	▲ 9	2	▲ 45	▲ 12	13	3
	7~9	"	▲ 7	6	▲ 35	▲ 9	▲ 10	▲ 2
	10~12	"	▲ 5	2	▲ 28	▲ 6	▲ 5	▲ 13
17年	1~3	"	▲ 18	▲ 11	▲ 41	0	▲ 20	▲ 26
	4~6	"	▲ 12	▲ 7	▲ 42	2	0	▲ 20
	7~9	"	▲ 16	▲ 17	▲ 33	▲ 15	▲ 4	▲ 14
	10~12	"	▲ 13	▲ 11	▲ 30	5	▲ 9	▲ 17
18年	1~3	"	▲ 23	▲ 22	▲ 36	▲ 22	▲ 19	▲ 20
	4~6	"	▲ 22	▲ 21	▲ 25	9	▲ 35	▲ 17
	7~9	"	▲ 28	▲ 36	▲ 24	▲ 14	▲ 40	▲ 22
	10~12	"	▲ 23	▲ 16	▲ 32	▲ 19	▲ 42	▲ 19
19年	1~3	"	▲ 19	▲ 12	▲ 32	▲ 35	▲ 30	▲ 3
	4~6	"	▲ 18	▲ 16	▲ 18	▲ 30	▲ 23	▲ 13
	7~9	"	▲ 24	▲ 29	▲ 27	▲ 25	▲ 28	▲ 13
	10~12	"	▲ 31	▲ 31	▲ 38	▲ 21	▲ 58	▲ 13
20年	1~3	"	▲ 29	▲ 25	▲ 36	▲ 29	▲ 40	▲ 23
	4~6	"	▲ 33	▲ 33	▲ 51	▲ 12	50	▲ 26
	7~9	"	▲ 39	▲ 35	▲ 55	▲ 28	▲ 48	▲ 35
	10~12	"	▲ 46	▲ 37	▲ 67	▲ 41	▲ 53	▲ 42
21年	1~3	"	▲ 41	▲ 41	▲ 51	▲ 23	▲ 53	▲ 31
	4~6	"	▲ 38	▲ 42	▲ 50	▲ 26	▲ 33	▲ 35
	7~9	"	▲ 26	▲ 28	▲ 39	▲ 23	▲ 15	▲ 21
	10~12	"	▲ 26	▲ 18	▲ 30	▲ 32	▲ 15	▲ 35
22年	1~3	"	▲ 20	▲ 11	▲ 32	▲ 20	▲ 17	▲ 27
	4~6	"	▲ 20	▲ 17	▲ 20	3	▲ 25	▲ 32
	7~9	"	▲ 22	▲ 19	▲ 30	▲ 17	▲ 21	▲ 27
	10~12	"	▲ 22	▲ 18	▲ 46	▲ 13	▲ 36	▲ 10
23年	1~3	"	▲ 24	▲ 19	▲ 29	▲ 26	▲ 17	▲ 29
	4~6	"	▲ 15	8	▲ 31	▲ 34	▲ 12	▲ 10
	7~9	"	▲ 24	▲ 24	▲ 28	▲ 30	▲ 40	▲ 11
	10~12	"	▲ 10	17	▲ 19	8	▲ 17	6
24年	1~3	"	▲ 14	▲ 24	▲ 20	0	▲ 19	2
	4~6	月期見通し	▲ 19	▲ 27	▲ 20	3	▲ 14	13

(注)D. I. =「好転」-「悪化」

資金繰りD. I. の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
13年	1~3	"	▲ 6	▲ 4	6	▲ 6	▲ 8	▲ 19
	4~6	"	▲ 11	▲ 16	6	5	▲ 12	▲ 22
	7~9	"	▲ 13	▲ 19	▲ 7	0	▲ 14	▲ 20
	10~12	"	▲ 16	▲ 12	▲ 14	▲ 11	▲ 22	▲ 24
14年	1~3	"	▲ 12	▲ 9	▲ 10	▲ 11	▲ 10	▲ 24
	4~6	"	▲ 6	▲ 2	▲ 7	▲ 4	▲ 6	▲ 12
	7~9	"	▲ 12	▲ 5	▲ 17	▲ 12	▲ 13	▲ 17
	10~12	"	▲ 10	▲ 4	▲ 2	▲ 15	▲ 19	▲ 22
15年	1~3	"	▲ 6	14	▲ 11	▲ 13	▲ 13	▲ 13
	4~6	"	▲ 5	4	8	17	▲ 17	▲ 23
	7~9	"	▲ 7	1	▲ 6	4	▲ 15	▲ 17
	10~12	"	▲ 9	1	▲ 17	▲ 4	▲ 17	▲ 19
16年	1~3	"	▲ 8	5	▲ 17	▲ 4	▲ 19	▲ 7
	4~6	"	▲ 3	8	5	2	▲ 20	▲ 8
	7~9	"	▲ 5	4	▲ 14	▲ 2	▲ 13	▲ 8
	10~12	"	▲ 3	▲ 1	0	3	▲ 13	▲ 4
17年	1~3	"	▲ 6	4	▲ 11	0	▲ 15	▲ 14
	4~6	"	▲ 5	0	8	5	▲ 13	▲ 14
	7~9	"	▲ 12	▲ 15	▲ 10	▲ 4	▲ 16	▲ 10
	10~12	"	▲ 12	▲ 10	▲ 9	7	▲ 20	▲ 17
18年	1~3	"	▲ 9	▲ 11	▲ 5	5	▲ 26	▲ 6
	4~6	"	▲ 7	▲ 5	2	2	▲ 17	▲ 7
	7~9	"	▲ 11	▲ 11	▲ 4	0	▲ 24	▲ 13
	10~12	"	▲ 13	▲ 9	▲ 13	0	▲ 28	▲ 13
19年	1~3	"	▲ 11	▲ 14	▲ 6	0	▲ 28	▲ 4
	4~6	"	▲ 7	6	4	7	▲ 24	▲ 8
	7~9	"	▲ 13	▲ 13	▲ 5	14	▲ 24	▲ 11
	10~12	"	▲ 16	▲ 12	▲ 19	5	▲ 35	▲ 9
20年	1~3	"	▲ 18	▲ 14	▲ 23	▲ 8	▲ 25	▲ 17
	4~6	"	▲ 20	▲ 16	▲ 25	▲ 22	▲ 34	▲ 14
	7~9	"	▲ 26	▲ 20	▲ 27	▲ 23	▲ 46	▲ 18
	10~12	"	▲ 24	▲ 22	▲ 31	▲ 20	▲ 33	▲ 18
21年	1~3	"	▲ 21	▲ 24	▲ 8	▲ 14	▲ 39	▲ 17
	4~6	"	▲ 23	▲ 22	▲ 22	▲ 19	▲ 36	▲ 15
	7~9	"	▲ 17	▲ 14	▲ 15	▲ 9	▲ 28	▲ 17
	10~12	"	▲ 17	▲ 12	▲ 12	▲ 15	▲ 29	▲ 20
22年	1~3	"	▲ 16	7	▲ 19	▲ 10	▲ 34	▲ 15
	4~6	"	▲ 11	2	▲ 10	2	▲ 38	▲ 11
	7~9	"	▲ 12	6	▲ 12	5	▲ 27	▲ 14
	10~12	"	▲ 9	5	▲ 5	10	▲ 25	▲ 7
23年	1~3	"	▲ 13	2	▲ 23	5	▲ 20	▲ 19
	4~6	"	▲ 7	2	▲ 9	6	▲ 20	▲ 9
	7~9	"	▲ 9	4	▲ 8	10	▲ 23	▲ 6
	10~12	"	▲ 10	▲ 10	▲ 16	7	▲ 20	▲ 2
24年	1~3	"	▲ 10	8	▲ 9	3	▲ 22	▲ 7
	4~6	月期見通し	▲ 11	▲ 11	▲ 11	3	▲ 23	▲ 8

(注)D. I. =「樂」-「窮屈」

第127回

業況D.I.

	23年1~3月期	23年10~12月期	24年1~3月期		24年4~6月期
	前年同期	前 期	今期 見通し	今期 実績	来期 見通し
全 業 種	▲ 31	▲ 20	▲ 21	▲ 19	▲ 25
製 造 業	▲ 30	▲ 19	▲ 22	▲ 23	▲ 26
食 料 品	▲ 46	▲ 6	▲ 19	▲ 29	▲ 20
織 繊	▲ 40	▲ 50	▲ 25	▲ 50	0
木 材	67	50	50	33	▲ 50
紙・パルプ	▲ 100	0	0	▲ 50	▲ 100
窯業・土石	37	18	9	20	▲ 30
機械・金属	▲ 15	▲ 20	▲ 13	0	▲ 7
電機・電子	▲ 50	▲ 61	▲ 55	▲ 46	▲ 23
そ の 他	▲ 38	▲ 78	▲ 67	▲ 50	▲ 75
建 設 業	▲ 33	▲ 36	▲ 36	▲ 25	▲ 48
土 木	▲ 53	▲ 26	▲ 53	▲ 25	▲ 44
建 築	▲ 17	▲ 22	0	▲ 19	▲ 46
総 合 建 設	▲ 22	▲ 56	▲ 50	▲ 33	▲ 56
そ の 他	▲ 27	▲ 44	▲ 30	▲ 27	▲ 50
卸 売 業	▲ 21	▲ 21	▲ 11	▲ 14	▲ 11
食 料 品	▲ 37	▲ 12	0	▲ 6	0
建設資材	▲ 29	▲ 25	▲ 12	▲ 43	▲ 29
家電卸売	0	▲ 33	0	0	0
そ の 他	9	▲ 27	▲ 27	▲ 10	▲ 20
小 売 業	▲ 30	▲ 37	▲ 34	▲ 32	▲ 32
百貨店・スーパー	▲ 11	▲ 50	▲ 50	▲ 33	▲ 17
衣 料 品	▲ 40	▲ 40	▲ 60	▲ 75	▲ 50
自動車	▲ 33	0	0	57	14
家電製品	0	▲ 100	▲ 50	0	▲ 50
石油・ガス	▲ 14	0	0	0	▲ 17
そ の 他	▲ 42	▲ 50	▲ 38	▲ 55	▲ 47
そ の 他	▲ 37	▲ 3	▲ 9	▲ 9	▲ 12
旅館・ホテル	▲ 80	53	6	51	43
運輸・通信	▲ 37	0	▲ 6	▲ 19	▲ 13
外 食	▲ 75	▲ 50	▲ 50	▲ 50	▲ 100
その他サービス	▲ 27	▲ 23	▲ 13	▲ 19	▲ 27

第127回

売上・完工高D.I.

	23年1~3月期	23年10~12月期	24年1~3月期		24年4~6月期
	前年同期	前 期	今期 見通し	今期 実績	来期 見通し
全 業 種	▲ 26	▲ 10	▲ 10	▲ 8	▲ 17
製 造 業	▲ 26	▲ 10	▲ 13	▲ 18	▲ 19
食 料 品	▲ 36	6	0	▲ 13	2
織 繊	▲ 20	0	0	▲ 25	0
木 材	67	100	100	33	▲ 50
紙・パルプ	▲ 100	▲ 100	0	▲ 100	0
窯業・土石	0	9	▲ 9	0	▲ 40
機械・金属	▲ 16	▲ 15	▲ 15	8	▲ 17
電機・電子	▲ 27	▲ 54	▲ 54	▲ 54	▲ 46
そ の 他	▲ 42	▲ 67	▲ 63	▲ 49	▲ 50
建 設 業	▲ 31	▲ 30	▲ 21	▲ 17	▲ 36
土 木	▲ 47	▲ 40	▲ 27	▲ 12	▲ 24
建 築	▲ 17	0	▲ 11	▲ 17	▲ 50
総 合 建 設	0	▲ 44	▲ 34	▲ 12	▲ 45
そ の 他	▲ 45	▲ 30	▲ 10	▲ 28	▲ 27
卸 売 業	▲ 23	▲ 10	▲ 8	13	0
食 料 品	▲ 47	▲ 5	▲ 12	23	5
建設資材	▲ 29	13	0	14	29
家電卸売	▲ 50	0	0	50	0
そ の 他	28	▲ 37	▲ 9	▲ 10	▲ 30
小 売 業	▲ 22	▲ 14	▲ 12	▲ 17	▲ 17
百貨店・スーパー	▲ 34	▲ 33	▲ 33	▲ 20	0
衣 料 品	▲ 20	▲ 20	▲ 40	▲ 75	▲ 50
自動車	▲ 37	20	75	43	29
家電製品	0	▲ 100	▲ 50	0	▲ 50
石油・ガス	43	16	17	15	16
そ の 他	▲ 29	▲ 16	▲ 22	▲ 25	▲ 34
そ の 他	▲ 25	3	▲ 1	4	▲ 10
旅館・ホテル	▲ 67	71	17	60	40
運輸・通信	▲ 16	28	24	26	12
外 食	▲ 50	▲ 25	▲ 25	▲ 100	▲ 100
その他サービス	▲ 26	▲ 33	▲ 23	▲ 20	▲ 32

第127回

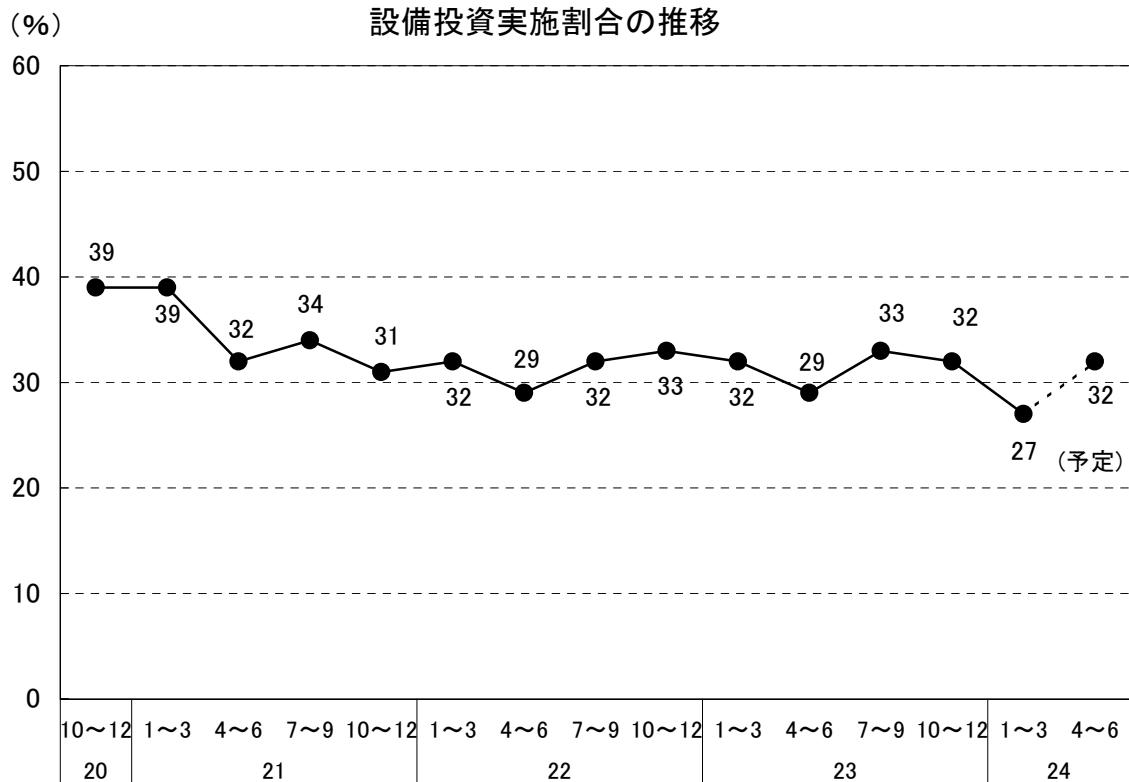
損益D.I.

全業種	23年1~3月期	23年10~12月期	24年1~3月期		24年4~6月期
	前年同期	前 期	今期 見通し	今期 実績	来期 見通し
製造業	▲ 24	▲ 10	▲ 14	▲ 14	▲ 19
食料品	▲ 19	▲ 17	▲ 23	▲ 24	▲ 27
織 繩	▲ 32	▲ 14	▲ 23	▲ 29	▲ 18
木 材	0	▲ 25	25	▲ 25	0
紙・パルプ	67	100	100	33	▲ 33
窯業・土石	▲ 100	100	0	▲ 50	0
機械・金属	0	0	▲ 22	0	▲ 16
電機・電子	▲ 34	▲ 61	▲ 54	▲ 46	▲ 24
その 他	▲ 13	▲ 56	▲ 67	▲ 62	▲ 75
建設業	▲ 29	▲ 19	▲ 21	▲ 20	▲ 20
土 木	▲ 47	▲ 20	▲ 20	▲ 32	▲ 44
建 築	8	22	11	0	0
総合建設	▲ 33	▲ 33	▲ 45	▲ 22	▲ 44
その 他	▲ 36	▲ 40	▲ 30	▲ 28	▲ 55
卸売業	▲ 26	▲ 8	▲ 8	0	▲ 3
食料品	▲ 42	▲ 6	▲ 7	11	6
建設資材	▲ 43	▲ 13	▲ 13	▲ 15	▲ 14
家電卸売	0	0	0	0	0
その 他	9	▲ 9	▲ 9	▲ 10	▲ 3
小売業	▲ 17	▲ 17	▲ 10	▲ 19	▲ 14
百貨店・スーパー	30	▲ 33	▲ 50	0	0
衣料品	▲ 60	40	0	▲ 75	0
自動車	▲ 33	40	60	57	14
家電製品	33	▲ 50	0	▲ 100	▲ 50
石油・ガス	▲ 29	▲ 15	▲ 15	▲ 15	▲ 29
その 他	▲ 25	▲ 41	▲ 17	▲ 31	▲ 22
その他	▲ 29	6	▲ 6	2	▲ 13
旅館・ホテル	▲ 73	65	23	57	49
運輸・通信	▲ 37	5	▲ 6	▲ 34	▲ 13
外 食	▲ 50	25	0	0	▲ 50
その他サービス	▲ 15	▲ 15	▲ 18	▲ 2	▲ 33

第127回

資金繰りD.I.

全業種	23年1~3月期	23年10~12月期	24年1~3月期		24年4~6月期
	前年同期	前 期	今期 見通し	今期 実績	来期 見通し
製造業	▲ 13	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 11
食料品	▲ 2	▲ 10	▲ 10	▲ 8	▲ 11
織 繩	▲ 3	▲ 6	▲ 8	▲ 4	▲ 4
木 材	0	0	25	0	0
紙・パルプ	33	▲ 50	0	33	0
窯業・土石	0	0	0	10	0
機械・金属	▲ 15	▲ 20	▲ 22	▲ 23	▲ 23
電機・電子	0	▲ 9	▲ 17	▲ 25	▲ 17
その 他	▲ 12	▲ 33	▲ 22	▲ 26	▲ 24
建設業	▲ 23	▲ 16	▲ 19	▲ 9	▲ 11
土 木	▲ 38	▲ 20	▲ 27	▲ 13	▲ 13
建 築	9	22	11	17	8
総合建設	▲ 33	▲ 33	▲ 33	▲ 33	▲ 44
その 他	▲ 27	▲ 30	▲ 20	▲ 9	0
卸売業	▲ 5	▲ 7	▲ 5	▲ 3	▲ 3
食料品	5	▲ 6	0	5	5
建設資材	▲ 14	▲ 13	▲ 13	▲ 14	▲ 44
家電卸売	0	0	0	0	50
その 他	▲ 18	▲ 9	▲ 9	▲ 10	▲ 20
小売業	▲ 20	▲ 20	▲ 24	▲ 22	▲ 23
百貨店・スーパー	▲ 30	▲ 14	▲ 29	▲ 17	▲ 17
衣料品	▲ 60	▲ 80	▲ 80	▲ 100	▲ 100
自動車	0	0	0	0	0
家電製品	0	▲ 50	▲ 50	▲ 50	▲ 50
石油・ガス	0	0	0	0	▲ 17
その 他	▲ 21	▲ 17	▲ 16	▲ 21	▲ 17
その他	▲ 19	▲ 2	▲ 4	▲ 7	▲ 8
旅館・ホテル	▲ 47	12	0	20	13
運輸・通信	▲ 16	▲ 6	▲ 6	▲ 19	▲ 6
外 食	▲ 100	▲ 50	▲ 50	▲ 50	▲ 50
その他サービス	▲ 7	2	2	▲ 3	▲ 8



第127回 設 備 投 資

単位: %

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他
24 年 1 5 3 月	実施した	27	30	10	32	27	29
	生産・販賣能力増強	46	39	60	20	75	48
	省力化、合理化、省エネ	41	46	60	50	25	35
	経営多角化	5	0	0	20	8	4
	新製品等の研究開発	6	18	0	0	0	0
	その他	23	32	0	30	8	22
24 年 4 5 6 月	実施しなかった	73	70	90	68	73	71
	実施予定	32	39	12	22	33	40
	生産・販賣能力増強	49	42	67	63	63	44
	省力化、合理化、省エネ	36	45	50	25	19	34
	経営多角化	6	3	17	25	6	3
	新製品等の研究開発	4	11	0	0	0	0
月	その他	28	32	0	25	19	34
	実施予定なし	68	61	88	78	67	60

(注)計数は構成割合、投資目的は複数回答。

設備投資実施割合の推移

単位: %

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
13年	1~3	"	33	40	24	28	22	41
	4~6	"	32	36	24	25	35	31
	7~9	"	34	37	20	33	31	42
	10~12	"	31	40	19	33	29	28
14年	1~3	"	28	30	19	31	27	31
	4~6	"	30	33	15	28	35	35
	7~9	"	33	42	22	28	35	30
	10~12	"	31	37	21	28	27	40
15年	1~3	"	30	40	18	28	24	31
	4~6	"	32	34	14	40	30	38
	7~9	"	33	38	21	30	29	37
	10~12	"	33	43	26	25	22	38
16年	1~3	"	31	45	7	28	30	30
	4~6	"	31	38	33	21	24	33
	7~9	"	35	43	12	24	33	50
	10~12	"	33	36	21	23	36	39
17年	1~3	"	31	35	15	30	24	41
	4~6	"	35	42	26	28	29	39
	7~9	"	39	44	19	35	40	46
	10~12	"	48	59	27	50	39	55
18年	1~3	"	39	48	16	39	40	42
	4~6	"	35	45	15	28	33	40
	7~9	"	34	43	11	27	35	41
	10~12	"	44	50	28	35	44	50
19年	1~3	"	43	50	30	42	41	43
	4~6	"	36	48	20	31	28	40
	7~9	"	42	46	24	38	40	49
	10~12	"	44	58	25	24	42	48
20年	1~3	"	40	50	14	37	38	44
	4~6	"	38	45	11	27	42	45
	7~9	"	43	52	22	33	40	47
	10~12	"	39	49	17	26	29	48
21年	1~3	"	39	55	21	29	32	37
	4~6	"	32	38	14	26	29	37
	7~9	"	34	42	13	25	28	41
	10~12	"	31	40	13	21	27	34
22年	1~3	"	32	43	14	18	27	34
	4~6	"	29	46	16	18	15	28
	7~9	"	32	48	26	23	17	29
	10~12	"	33	35	27	28	19	43
23年	1~3	"	32	45	12	23	27	35
	4~6	"	29	35	13	18	21	38
	7~9	"	33	30	22	43	27	41
	10~12	"	32	35	23	18	23	42
24年	1~3	"	27	30	10	32	27	29
	4~6	月期見通し	32	39	12	22	33	40

経営上の問題点

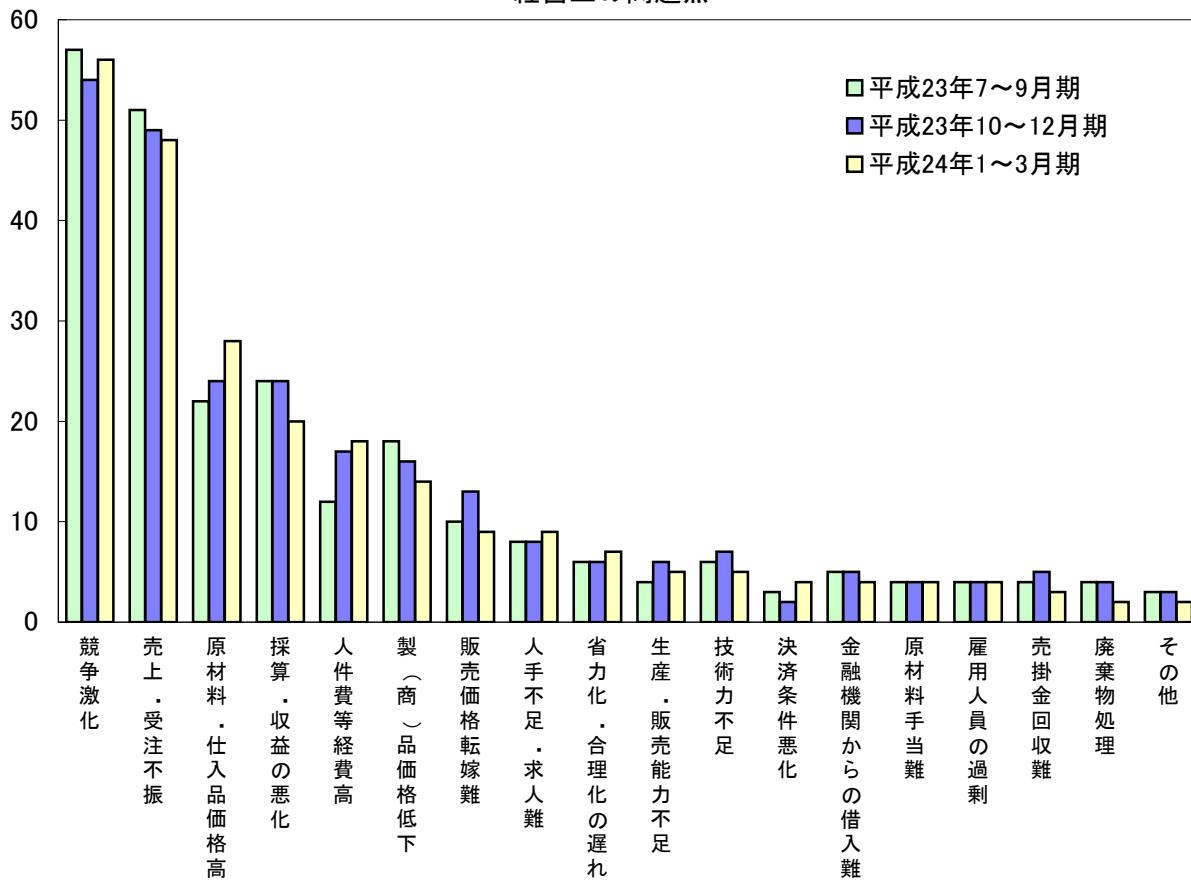
単位: %

	全産業	構成比	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他
競争激化	56	23.1	33	72	66	79	56
売上・受注不振	48	19.8	47	68	29	48	44
原材料・仕入品価格高	28	11.6	40	26	26	13	24
採算・収益の悪化	20	8.3	14	36	14	23	17
人件費等経費高	18	7.4	14	9	11	17	30
製(商)品価格低下	14	5.8	20	9	17	4	14
販売価格転嫁難	9	3.7	13	0	9	13	8
人手不足・求人難	9	3.7	3	11	6	13	13
省力化・合理化の遅れ	7	2.9	8	2	9	6	9
生産・販賣能力不足	5	2.1	5	2	0	10	5
技術力不足	5	2.1	4	11	0	6	4
決済条件悪化	4	1.7	7	0	9	6	0
金融機関からの借入難	4	1.7	4	2	0	8	3
原材料手当難	4	1.7	12	0	0	0	0
雇用人員の過剰	4	1.7	8	2	3	0	3
売掛金回収難	3	1.2	2	0	9	6	0
廃棄物処理	2	0.8	2	2	3	2	3
その他の	2	0.8	1	0	0	0	5
回答企業数	317		99	48	37	50	83

(注) 複数回答につき計算は $\frac{\text{該当項目の回答数}}{\text{回答企業数}} \times 100$

(%)

経営上の問題点



平成24年度 新規学卒者の採用結果

(単位:%)

		全産業 (予定) 注1	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他	
回答企業数		317	327	99	48	37	50	83
24年 度新規 結果	採用あり	44(32)	34	46	46	48	51	
	採用なし	56(44)	66	54	54	52	49	
	未定	- (24)	-	-	-	-	-	
実績前年比	増加	47(32)	29	67	50	48	49	
	前年並み	39(59)	53	24	44	35	36	
	減少	14(9)	18	9	6	17	15	
	D.I.「増加」-「減少」	33(23)	11	58	44	31	34	
学歴別	高校卒	29(15)	19	15	57	25	38	
	専修学校卒	4(6)	▲10	43	50	▲16	6	
	高専卒	▲16(5)	▲44	40	0	▲25	▲16	
	短大卒	5(▲13)	▲7	0	0	▲40	33	
	大学卒	7(14)	▲30	46	19	16	18	
	大学院卒	▲8(▲10)	▲26	0	67	0	▲16	
目的	退職者補充	66(64)	64	75	67	36	77	
	販売・営業部門強化	34(35)	36	17	42	36	36	
	工場・店舗増設等の業務拡大	4(4)	14	0	0	0	0	
	管理部門強化	10(10)	18	8	0	27	0	
	新規事業への進出	10(9)	5	0	8	36	9	
	その他	8(9)	5	8	8	9	9	
採用の難易度	確保した(できそう)	80(88)	85	71	71	91	79	
	全体的な求人件数の減少	31(42)	44	39	0	33	18	
	県内就職志向の高まり	55(62)	44	54	50	60	68	
	労働条件などの改善	4(4)	4	0	0	13	0	
	その他	17(7)	11	8	50	13	18	
	確保できなかつた(難しそう)	20(12)	15	29	29	9	21	
	適当な人材がいない	44(67)	80	33	50	100	13	
	労働条件が他企業より劣る	12(17)	0	0	25	0	25	
	県外志向が依然強い	16(25)	0	50	0	0	13	
	その他	40(0)	20	33	25	0	75	
採用に際して	労働条件を改善	12(14)	6	18	19	25	5	
	初任給引上げ	56(71)	50	75	67	20	100	
	休暇の拡充	19(29)	0	25	33	20	0	
	労働時間短縮	19(0)	50	0	0	40	0	
	その他	6(0)	0	0	0	20	0	
	労働条件は本年度と同じ	88(86)	94	82	81	75	95	
採用なし 減少の理由	現有の人員で充分	63(73)	72	58	84	45	56	
	業況の悪化	19(20)	14	42	16	28	7	
	組織のスリム化	14(23)	9	12	16	24	15	
	パートで対応	8(12)	6	4	11	10	10	
	合理化・機械化の促進	7(7)	8	8	11	3	7	
	派遣社員で対応	3(5)	3	0	5	7	2	
	中途採用で対応	18(14)	15	15	11	17	29	
	事業規模の縮小	8(5)	6	8	5	21	5	
	業務のアウトソーシング化	4(3)	2	8	11	0	5	
	その他	7(3)	3	8	5	10	10	

(注1) 125回業況調査(23年9月実施)時の24年度新規学卒者採用予定計画。

(注2) 目的、理由、内容の項目は、複数回答。

最近の業況に関する主な意見

業種		意見
製造業	焼酎	景気の先行き不安から個人消費が不安定であり、変動が多い。このため計画が平均値どおりできない。やはり現政策に不安を感じている国民が多いと想われる。 弊社は昨年10月に新製品を市場に投下(県内)。今年2月より販売エリアを九州管内に拡大。そのために売上が前年に比べ、増加している。
	飼料	放射能汚染で国内産飼料原料の購入が難しくなってきている。
	水産加工	原料高が継続するも、製品価格への転嫁が出来ていない。川上インフレ、川下デフレの状態が続いている。弊社は昨年末1カ月間、鰹節工場の枕崎工場を休業した。
		鰹の資源管理のなか鰹の争奪戦が世界規模になってきた。鰹価格の高騰と製品価格の低迷が経営を圧迫している。
	菓子	昨年の新幹線効果がまだ若干あり、売り上げも好良ではあるが、5月以降の観光動向が心配な感はある。震災や原発の問題がある為、西日本中心の観光の感は少々ある。
	窯業・土石	鹿児島地区は価格、需要見通しとも安定している。人吉・球磨地区は物件数が少なく、見通しは厳しい状況である。
	電機・電子	自動車関連及び携帯端末関連の事業は好況であるが、コストダウンへの対応が厳しい状況下にある。
	その他	日本で製造するものは単品受注に変わり、仕事作業も事務も複雑になり手間はいるが、売り上げ上昇につながらない。多数製造するものは海外で作る。
建設業	建築	競争激化、発注減など。 各建設業がかえている問題だが、若い技術者を育てる余裕が無い。公共工事も民間工事も減っている中、定年延長で高齢者雇用。即戦力の若者を求人したくても年齢制限が出来ず、50代ばかりが応募する。
	その他	他社との競争激化、仕事量の減少など以前からの状況に加え、震災に伴う発注減や元請から下請への受注形態の変更などもあり業況は厳しい。
		官公事の受注がかなり減少してきた。 既存事業および公共工事減少に伴う競争激化により、単価の低下を招き、収益率を悪化させている。
	卸売業	食料品 自然災害等、新幹線効果で鹿児島が活性化しつつあるので良い方向に期待している。 建設資材 メーカーの動向が一番気になる。問屋業が年々厳しくなってきてる。
小売業	百貨店・スーパー	前期までに実施した大規模な改装と新幹線全線開業の効果により好調に推移した。
	衣料品	先行不透明な状況が続く。
	家電製品	TVの販売不振と単価ダウンによる売り上げのマイナスを太陽光・省エネ商品のプラスでも補完できない。
	その他	大手量販店での売価も下がり、当社のような小規模店では即客数ダウンとなり厳しい状況である。
		地方都市の人口減少および高齢化に対応したサービス提供が課題であると考えている。地域の皆様との連携が必要となってきている。 半導体関連事業の不振により県下協力工場の操業度、設備計画が停滞しているため売り上げの不振につながります。
その他	旅館・ホテル	確かに九州新幹線全線開業効果を受けて、それがまだ継続中であることは事実。しかしいずれ落ちると覚悟している。それに対しての対策を様々な形で実施中である。 昨年は新幹線効果による観光客の増加で業績も向上した。本年2年目が正念場だと思います。少しでも今、来鹿される方を大切にして次の観光客へつないでいきたいと思う。
	運輸	燃料代が1年前に比べ1割上昇している。運賃に上乗せ出来ず、燃費の良い車両に買い換えてコスト削減しても利益として残らない。
		原油高騰が加速的に上昇傾向である。LCC就航で交流人口増加期待により観光ニーズが増える。
	サービス	不動産流通部門(中古物件)では今年に入り、若干ではありますが動きが出てきているようだ。戸建・マンション等も今後は物件の差別化が必要になってくると思う(リフォーム、用途変更、間取り変更等)。 競争が激化しているように感じる。 ますます同業者間の競争が激化している。 製薬会社のアウトソーシング率向上がカギとなる。製薬会社は基礎研究に集中するような動向もうかがえることから前臨床試験・臨床試験とともに優秀な人材の獲得が重要となる。 今期、前半は苦戦したが、後半、新規事業も徐々に増え経営計画をクリアしたが前期比較して減収減益。来期も競争が激化される見込みで、経費効率を高め、利益の確保に全員一丸となって取り組む 官公庁入札に県外企業が参加すること等により競争が激化し、請負金額が低下。民間企業からも景気低迷による経費圧縮により請負金額の引き下げ要請が出てきている。 同じ業界でも会社によって業況の差が激しい。
		同じ業界でも会社によって業況の差が激しい。
		海技免状を持つた新卒の確保。その他海技免状を持っている人の確保。
		鳥インフルエンザの継発、震災による鶏卵の供給不安や円高によって輸入卵が急増、長期契約ということもあり平成23年度通期において国産鶏卵の需要減と市況低迷に直結した。